

平成24年度 第4回和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成25年3月21日(木) 市役所東庁舎4階 入札室		
出席委員氏名	井伊 博行(委員長) 池田 裕明 齊藤 久美子 山西 良子 五十音順		
審議対象期間	平成24年10月1日～平成24年12月31日		
抽出案件(総件数)	建設総務 3件 水道局 1件	議 事 1 入札及び契約手続の実績状況等の報告 2 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議	
一般競争入札 (事前審査型)	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(郵送方式))	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(持参方式))	建設総務 3件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(電子入札方式))	建設総務 1件 水道局 1件		
公募型指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
随意契約	建設総務 1件 水道局 1件		
委員からの意見・ 質問、それに対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による建議の内容			

和歌山市入札監視委員会
平成24年度 第4回会議録

<p>議事第1号 入札及び契約手続の実績状況等の報告</p> <p>議事第2号 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議</p> <p>(建設総務課分)</p> <p>[事後審査型一般競争入札(持参方式)]</p> <p>①下水路整備工事 木本地区古屋</p> <p>[事後審査型一般競争入札(持参方式)]</p> <p>②勘定御門東側石垣保護工事</p>	<p>事務局説明</p> <p>委員及び事務局より抽出の経緯について報告</p> <p>事務局(建設総務課)抽出事案の説明</p> <p>当工事は、下水道施設の老朽化が進み、機能の低下や道路陥没の原因となっていることから、その維持管理、更新改築が重視されるようになり、掘削して補修するのではなく、管の内面を被覆するという工法を採用しています。</p> <p>今回、現場は道路幅員2.5m～3.5mと狭いうえに交通量が多い場所です。施工区間ごとに通行止めを行い安全措置を施すとともに交通整理員を適材適所に配置することとしており、また、供用中の管内での施工となり、安全面の配慮が経費を高くしている原因になったと考えられ、結果、全者落札率が高くなったと考えられます。</p> <p>委員：3ヶ月で約3千万円ですが、経費等を考えれば大変な工事になりますか。</p> <p>事務局：はい。管更正工法は、新しい工法で材料も特殊なものになり、また雑排水を流しながらの工事になるため、難易度の高い工事になります。</p> <p>委員：はい、分かりました。</p> <p>事務局(建設総務課)抽出事案の概要説明</p>
---	--

<p>[事後審査型一般競争入札（持参方式）]</p> <p>③管路施設長寿命化工事実施設計業務委託</p>	<p>当該工事は、史跡内（和歌山公園）にある文化財に指定されている石垣の保存修理事業を行うことを目的としています。概要としては、石垣欠損部に対する詰石、補充石による補強、現況石材の亀裂部補強、切り株周辺の石垣取り外し及び積みなおしといった、文化財石垣保存技術協議会また、史跡和歌山城保存整備委員会の工法承認が必要となり、歴史的な石垣修復に関する豊富な経験を要します。</p> <p>この工事は、年次計画で施工しており、石工事業としての登録が少ないうえに経験豊富な業者も少ないことから、毎年度2から3者の応札となっています。</p> <p>施工手間もかかり、現場経費等安全面の費用も要するため、入札参加者が少なく、2者ともに予定価格に近く落札率が高い結果になったと思われます。</p> <p>委員：はい、分かりました。</p> <p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明</p> <p>当業務は、和歌山市が管理する公共下水道の管路施設について延命化・長寿命化を目指し対象地域の下水道管路施設の改築・修繕工事を実施するために必要な設計書の作成を行うこととしており、施設の状態診断による予防保全的な管理と計画的な改築を推進しています。</p> <p>今回は、長寿命化計画により選定された現在供用中の紺屋橋幹線を対象としています。</p> <p>本設計業務は、更生工法の工法検討するうえで必要となる供用中の管内調査、地下埋設物調査・土質調査（ボーリング</p>
---	---

調査)を実施し、さらに地形等の把握のため水準測量を行い改築計画に反映させることから、通常的设计業務と比べ現地調査が多い業務であり、けやき大通り南通りの交通量の多い地域のため、経費が多くかかるため、7者とも落札率が高くなったと考えられます。

委員:事務所で図面を引くだけのものではないということですか。

事務局:はい。ボーリング調査等、現場での作業もあります。また、埋設している管も大変古いものとなっており、今回の調査を基に今後の工法等検討する調査になっています。

委員:はい、分かりました。